

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち1枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
1	村岡 強志議員	1 伊佐市の今後のまちづくりについて	(1) 人口減少が進む中、空き家問題をどう考えるか。 (2) 太陽光発電が個人宅にも普及が進む中、補助はできないか。 (3) 13verse（イサバーズ）や e スポーツなどデジタル媒体での発信の今後の展開は。 (4) 夏祭りイベントなど今後のあり方は。 (5) 今後の伊佐市のまちづくりのビジョンは。	市長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち2枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	楠元 彩子議員	1 伊佐市の防災対策について 2 伊佐市の特別支援教育について	(1) 伊佐市の防災対策を俯瞰的に見てどのように評価しているか、市長に伺う。 (2) 災害時の避難状況等について ア 伊佐市には23ヶ所の指定避難所があるが、令和3年7月豪雨災害の際の各避難所の利用率を伺う。 イ 避難所の一人当たりの面積はどれくらいを想定されているのか伺う。 ウ 避難されない方々は、何が原因で避難されないのかを市は把握しているのか伺う。 (3) 伊佐市が備蓄している簡易トイレはあるのか。あるとしたらどれくらいの数か伺う。 (4) 指定避難所が小学校の体育館になっている所が多数あるが、エアコン設置を考えているのか伺う。 (1) 令和7年度の伊佐市の各小学校と中学校の特別支援学級で学ぶ児童生徒の数の割合を伺う。 (2) (1)について、全国平均、鹿児島県の平均と比べて伊佐の実態をどのように認識されているか伺う。	市長 教育長 教育長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち3枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	楠元 彩子議員		(3) 令和6年4月1日号「広報いさ」に掲載された施政方針の中の「郷土を愛し、豊かな心を育むまち」で、新たに行政、大学、医療機関の三者で連携して特別支援教育の充実を図るとある。 ア これまではどのような体制で対応していたのか、また、新たに組織は編成されたのか伺う。 イ 令和6年度から、特別支援教育について何回話し合いがもたれ、見直しがあったのか伺う。 ウ 特別支援教育についての話し合いや見直しの結果について、保護者や学校教育などの各関係者に周知され、現場に活かされているのか伺う。		

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち4枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	森田 幸一議員	1 菱刈重留地区多目的公園用地の土地利用について	(1) 経過と現状について ア この土地は、どのような経緯と目的で取得したのか伺う。 イ 現在の管理状況はどうなっているのか伺う。 ウ 維持管理費に要している年間経費は、これまでどの程度か伺う。 (2) これまでの検討経過と現状認識について ア これまで、どのような利活用の検討が行われてきたのか伺う。 イ 現時点で、市としてどのような活用方針を持っているのか伺う。 ウ 今後、活用方針を定めるためのスケジュールや検討組織について伺う。 (3) 今後の方針と市長の見解について ア 維持管理費だけが増加している現状を踏まえ、今後、どのような方向でこの土地を活用していくのか伺う。 イ 市民の意見を反映した利活用の検討を行う考えはあるのか伺う。 ウ 市長としてこの土地の将来像をどのように描いているのか伺う。	市長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち5枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	奥 浩一議員	1 市道大道下青木線の上目丸橋架け替え工事について	市道大道下青木線は、浸水対策道路整備事業として12年かけて新設改良されたが、上目丸橋はそのままの状態である。 (1) 上目丸橋の架け替え工事の予定はないのか。 (2) 工事に際して、設計上今後買収しなければならない土地はあるのか。 (3) 概算見積で、どのくらいの工事費が想定されるのか。 (4) 資材価格や人件費が高騰しているが、国や県からの補助金等はないのか。 (5) 予算措置を含めた今後のスケジュールを示せ。	市長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち6枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	岩元 努議員	1 人口減少対策の具体策について	本市の人口減少に歯止めをかけるには、若者の定住促進、結婚・子育て環境の充実及びUターン者支援の創設が重要な柱と考える。 (1) 若者の定住促進について ア 令和6年度の市内高校卒業生の市内就職状況を示せ。 イ 市内企業と求職者のマッチング強化策（就職ガイダンスの定期開催、企業情報の見える化など）や、生産性向上や事業拡張を行う市内企業への設備投資支援（補助金・低金利融資などの拡充）、さらに、若者の雇用創出につながる企業誘致の現状と課題の認識及び今後の具体的な支援策を示せ。 (2) 結婚・子育て環境の充実について 結婚・子育て環境を整備していくうえでは、出会いの場の創出も重要な施策である。現在、北薩地域においては、阿久根市、薩摩川内市、さつま町、長島町、出水市の5市町で「恋活 北薩で出会う恋物語」が本年7月から来年2月までの期間で広域連携により開催されている。こうした広域的な婚活イベントについて、伊佐市として参加の意思は示されたのか。また、伊佐市ホームページに掲載してある、かごしま出会いサポートセンターの周知も有効な手段として期待できるが、現状として市民への周知は不足していると思われる。活発な婚活イベントの開催について、市の認識と今後の具体的な支援策を示せ。	市長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち7枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	岩元 努議員	2 Google が選んだ曾木の滝について	(3) Uターン者支援について 人口増につながる可能性の高いUターン者の定住支援は、非常に重要な施策であると考えます。実際に、Uターンを希望する方やその家族からは、住まい・仕事・子育て環境などに関する不安の相談や要望が寄せられている。市として、Uターン希望者や家族から寄せられている要望、相談内容をどのように把握し、課題をどのように認識しているのか。さらに、Uターン者の円滑な定住につなげるために、具体的な支援策の検討はされているか。見解を伺う。 (1) Google マップ 20 周年・47 都道府県の人気の場所ランキングにおいて、鹿児島県の人気スポット第5位に伊佐市の「曾木の滝」が選ばれた。今回のランキングは、Google マップに投稿された膨大なユーザーのクチコミデータをもとに集計されたもので、定番の観光地はもちろん、地元の人々が誇るスポットも多く含む中、第5位に選ばれた。大変喜ばしい結果が示されたと思う。そこで、今回の選出を受けて市の率直な受け止めを伺う。 (2) 外部のビッグデータにおいて伊佐市の観光地である曾木の滝が高く評価されている一方で、市の観光施策や情報配信、民間団体への支援、協力体制が十分に連動しているかという点については、まだ課題があると感じている。ビッグデータによって「強み」が明確に示された今、戦略的施策を検討しているのか伺う。	市長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち8枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	岩元 努議員	3 むらづくり事業の現状と課題について	(3) 今回のランキング結果を「一過性の話題」で終わらせるのではなく、曾木の滝を起点として、伊佐市内全体の観光資源の魅力をさらに高めていく必要があると考える。そのためには、特産品の開発や特産品販売所の集約、体験型公園の整備などを通じて回遊性を向上させ、滞在時間の延伸につながる施策へと発展させていくことが重要である。これらを踏まえた今後の観光施策の方向性について、市の考えを伺う。 (1) むらづくり事業は、地域ごとの生活環境における課題解決に大きく貢献しており、地域の相互協力のもと、住民の共助の精神を育む非常に重要な事業であると理解している。そこで、令和7年度実績として、各事業主体から提出された申出書の件数、補助金対象外となった件数、また、対象外となったもののうち「前例がない」という理由で対象外となった事例があれば、その課題内容について伺う。(事業主体は伏せてよい) (2) 地域の課題や住民の要望に対して、市の担当者から「前例がないので難しい」という説明を受ける場面がある。しかし、行政の役割は、「前例を守ること」ではなく、「新しい課題にどう対応するか」を考えることにあると思う。社会情勢が急速に変化する中で、過去の例がない住民要望を退けていては、地域の活力は失われる。前例がない要望に対しても柔軟に検討できるよう、規則や運用などの見直し、地域の実情に即した政策判断を行い、市民の生活向上を図るよう努力すべきと考えるが、市の見解を伺う。	市長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち9枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	岩元 努議員	4 会計年度任用職員の処遇改善と、意見反映の仕組みについて	(1) 近年、行政運営の現場では、多くの会計年度任用職員の方々が市民サービスを支える重要な役割を担っておられる。その職務内容は多岐にわたり、日々の行政の最前線で働く存在と言っても過言ではない。一方で、こうした方々の処遇については、近年の物価上昇や民間賃金の上昇に十分に対応できていないとの声もある。市民から寄せられた意見の中にも、「給与引き上げを望む」「相談しても改善が見られない」など切実な声があった。このような声は、現場における制度的な課題、あるいは職場風土の問題を示している可能性がある。そこで今回は、市の現状と今後の方向性について伺う。 ア 本市における会計年度任用職員の報酬や勤務条件は、どのような基準で定められているのか。また、国や他自治体での見直し動向や人事院勧告に準じた対応について、どのように捉えているのか見解を示せ。 イ 現場で働く職員の声をどのように把握し、改善につなげているのか伺う。 ウ 人材の定着と士気の向上を図るためにも、継続的な処遇改善と職場環境づくりは重要であると考え。今後の方針を示せ。	市長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち10枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
6	武本 進一議員	1 ゴミステーションでの空き缶持ち去りについて	(1) 空き缶の持ち去りが発生している現状と対応について ア 市内の一部のゴミステーションにおいて、空き缶が勝手に持ち去られる事案が発生しており、市民の方からも不安の声が寄せられている。そこで、持ち去り行為の発生件数や地域的傾向を把握しているのか伺う。 イ 市民の方々から通報があった場合の市の対応について伺う。 (2) 空き缶持ち去り行為による自治会への影響について、行政としてどのように捉えているか。 (3) 空き缶の持ち去り防止のための現在の対策と、その効果について見解を伺う。 (4) 今後の対策として、自治会や地域の方と連携した具体的な実効性のある取組について、市長の見解を伺う。	市長	
		2 会計年度任用職員の処遇改善について	(1) 本市の全職員数および会計年度任用職員の人数と割合について、直近3年間と今後の推移を含めて伺う。 (2) 会計年度任用職員の相談体制について ア 会計年度任用職員の中には市民の方と接する窓口業務をしている方もおられる。クレームが起きた時や職場環境のこと、人間関係などについて問題が生じた時に、現状の相談体制はどのようなになっているのか。 イ 解決すべき問題があった場合における所管課の管理職としての役割や職員のフォロー体制について、今後の方針を伺う。	市長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち11枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
6	武本 進一議員		(3) 会計年度任用職員の実務経験は、本市にとっても市民サービス向上の観点から、なくてはならないものである。それを十分に評価できる仕組みが整っているのか伺う。 (4) 会計年度任用職員の報酬や休暇、勤務時間など、モチベーションを今よりも上げていただくには、さらなる処遇改善が望まれる。このことについて対応を伺う。		

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち12枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
7	中村 浩久議員	1 新庁舎建設後の職員数について 2 高齢者や買い物弱者への対策について	(1) 令和8年度に採用予定の新規採用職員の人数は。また、職員と会計年度任用職員の割合は。 (2) 来年新庁舎ができるが、新庁舎建設後の職員配置等を考慮した際に、現在の職員数で足りるのか。 (1) 令和6年度の乗り合いタクシー利用実績は。また、利用者の乗り合いタクシー利用目的は。 (2) コミュニティ単位で市が輸送事業を行うことはできないか。	市長 市長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち13枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	畑中 香子議員	1 台湾問題について	(1) 11月7日衆議院予算委員会において、高市首相が台湾有事は日本が集団的自衛権を行使し、米国とともに中国への武力行使が可能となる存立危機事態に該当すると発言し、日中関係が極度に悪化している。本市は中国の一部である台湾の花蓮市と友好交流を結んでいるが、市長の歴史的な認識を伺う。 (2) 日中共同宣言により「日中は互いに脅威とならない」としているが、市長は今回の事態をどのように見ているか。 (3) 高市首相の発言は撤回すべきとの認識はあるか。	市長	
		2 市民の暮らしを助ける独自施策について	(1) 物価高騰が続く、賃金は上がらない中で市民生活は困難を極めている。国の交付金を活用した水道料金の助成や学校給食費無償化の考えは。 (2) 財政調整基金や金の価格高騰による鉱山税増額分を活用した独自の給付金や商品券などの緊急対策を行わないのか。	市長	
		3 職員採用について	(1) 職員採用試験について、令和4年度から令和6年度までの3年間のそれぞれの一次試験受験者数と翌年度の採用者数を示せ。	市長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち14枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	畑中 香子議員	4 里道の市道認定等について	(2) 県職員や一部大手企業は、新年度の4月～7月に採用試験が実施できるように日程を調整して進め、翌年度の採用者を確保している。優れた人材確保のために、本市でもせめて県職員採用試験の6月中旬の合格者を待って7月ごろに採用試験を実施する考えはないか。 (3) 大学や企業で働いている多くの人に受験してもらうために、試験のための休暇取得や旅費などの負担を最小限に抑えることなどを目的として、大阪や東京など都市部に本市から出向いて行って職員採用試験を実施し採用する考えはないか。 (4) 本市にとって優良な人材確保となる今後の職員採用について市長の見解を伺う。 (1) 市民が日常的に利用する里道は、市道として認定すると基準財政需要額が増額となることから地方交付税が増額するが、伊佐市市道認定基準に基づき市道として認定可能な里道がないか調査を行うべきではないか。 (2) 伊佐市市道認定基準第2条第4号の道路の幅員は4 m以上との規定について法的な根拠は。 (3) 里道について、道路補修や除草など市民の要望にどのように対応しているか。	市長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち15枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	畑中 香子議員	5 庁舎建設について	(1) 9月議会で示されたこれまでの事業費内訳 62 億 142 万 5,969 円には、旧庁舎解体費、移転費、備品費などが示されていない。基本計画 上総事業費 40 億円の内訳は、解体費、備品費、移転費まで含めた事業費としていたが、まだ示されていないこれらの費用額は。 (2) 議会と市民ギャラリーとの間は全面ガラス張りとのことだが、これの必要性和安全性について伺う。	市長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち16枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	星野 元興議員	1 人口減少を見据えた持続可能な都市構造の再編について 2 土曜授業の実質廃止について	(1) 人口減少を見据えた人口ビジョンについて ア 2035年、2045年時点における市全体および各集落（各自治会）の人口推移を市はどのように把握しているのか伺う。 イ 限界集落（集落人口の50%以上が65歳以上の集落）、消滅の可能性がある集落の現状と今後の見通しについて市の評価を伺う。 (2) 集落再編（生活圏再構築）に関する方針について 生活インフラ（道路、水道、防災拠点等）を維持する地域と将来的に縮小、再編が必要となる地域について市としての現時点での考えを伺う。 (3) 公共施設・学校の再配置計画について 人口減少を踏まえた学校や公共施設の適正配置に関する現状の検討状況を伺う。 (4) 人口減少時代の「持続可能なまちづくり」の市の方針について 「人口が減っても幸せに暮らせるまち」を実現するための総合的な方針を市長に伺う。 (1) 土曜授業実質廃止の背景と目的について ア 県レベルで土曜授業の廃止に至った経緯と目的について市教育委員会としてどのように把握しているか。 イ 教職員、保護者等の関係者の意見をどのように収集、整理しているか。	市長 教育長 市長 教育長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち17枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	星野 元興議員		(2) 教育効果、学力への影響について ア 土曜授業の廃止が、児童生徒の学力や学習時間に与える影響をどのように評価しているか。 イ 補習や補講、家庭学習支援等を通じて学習機会を確保する方策はあるか。 (3) 子育て、家庭への影響について ア 土曜授業の廃止が、保護者の仕事や子育てに与える影響をどう考えるか。 イ 市として、放課後児童クラブや地域の子育て支援施設を強化する計画はあるか。 (4) 今後のフォローアップ体制について 土曜授業の廃止後の学力、出席、学校運営に関するモニタリング体制をどのように設けるか。		

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち18枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	庵下 信一議員	1 安定した米の生産対策について	(1) 昨年から今年の生産者米価について、市長の見解は。 (2) 10月25日から26日にかけて実施された新米まつりの売上数量と購入者の地域について伺う。また、この結果をどのように分析されたか。 (3) これまでの需給バランスをとるための生産面積目安にどのように対応されてきたか。また、来年度以降の生産対応について伺う。 (4) 生産者の所得確保に資する支援対策について ア 直販体制強化に向けて、農畜産物直売所を整備する考えはないか。 イ 生産費低減に向けて、管内ほ場の大区画化整備を促進する考えはないか。	市長	
		2 ガソリン暫定税率廃止に伴う影響と対策について	(1) 地方揮発油譲与税の減収見込みはどの程度になるか。 (2) 歳入減により、道路整備や維持管理、公共サービスにどのような影響があるか。 (3) 歳入の減少に対してどのような対策を検討しているか。	市長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち19枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
11	小田原 宏議員	1 新庁舎付近とその周辺市街地、幹線道路の街路灯・防犯灯の新設と維持管理について	(1) 今後完成予定の新庁舎やふれあいセンター付近の大口市街地中心部に居住する住民より、街路灯・防犯灯の数が少なく夜道が大変暗く怖いという声が多く聞かれる。そこで問う。 ア 新庁舎を中心とした大口市街地地区の新たなまちづくりと夜間の防犯対策も兼ねて、総合グラウンド入口（井手原）付近から朝日町一帯までの市街地中心部において、街路灯・防犯灯の更なる増設はできないか。 イ 既存の街路灯・防犯灯においては商店街の通り会や自治会がこれらの電気代を負担している事例がほとんどだと思うが、市や校区コミュニティ協議会が負担している事例もあるのか。 ウ 市街地においても電柱のあるところに細長いLEDの防犯灯をよく見かけるようになっているが、このタイプの防犯灯が増えている理由と、同防犯灯の電気代の負担はどうなっているのかを示せ。 (2) 大口市街地に限らず、国道や県道等の幹線道路など、特に県道においては比較的人通りの多い道路でも夜間の暗さや見えにくさから、歩行者と自転車接触したトラブルなどの事例を聞いている。そこで、人通りの多い県道における防犯灯の拡充またはもう少し明るめの防犯灯の設置について、県へ要望する考えはないか。	市長	

令和7年第4回定例会一般質問

令和7年12月4日・5日・8日

(20枚のうち20枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
11	小田原 宏議員	2 北朝鮮による拉致問題の啓発のための公用車へのブルーリボンステッカー貼付について	(3) 街路灯・防犯灯の新設と維持管理を今後考えていくうえで、伊佐市の財政規模に見合った、実用に耐えうるレベルを維持しつつも出来るだけコストのかからない物が求められると考える。そこで問う。 ア 先程の質問(1)のウで示した、細長いLEDタイプの防犯灯について、1基あたりの金額と1基あたりの取付費用を示せ。 イ この防犯灯の電気代について、1基あたりの平均金額はいくらか。 ウ 伊佐市としてはこのタイプの防犯灯を今後普及させていきたいと考えて増設を行っているのか、見解を伺う。 (1) 本年10月に始良市では北朝鮮による拉致被害者の救出を求める運動を推進するため、救出運動のシンボルである「ブルーリボン」のステッカーを公用車3台に貼付したと報道された。そこで問う。 ア 伊佐市には北朝鮮による拉致の疑いがある「特定失踪者」は存在するのか。存在する場合は人数も示せ。 イ 拉致問題の風化を防ぐため、伊佐市内の教育現場など市民に対してどのような啓発活動が行われているのか。 ウ 伊佐市が所有する公用車のできるだけ多くにブルーリボンステッカーを貼付すべきと考えるが、市の見解は。	市長 教育長	